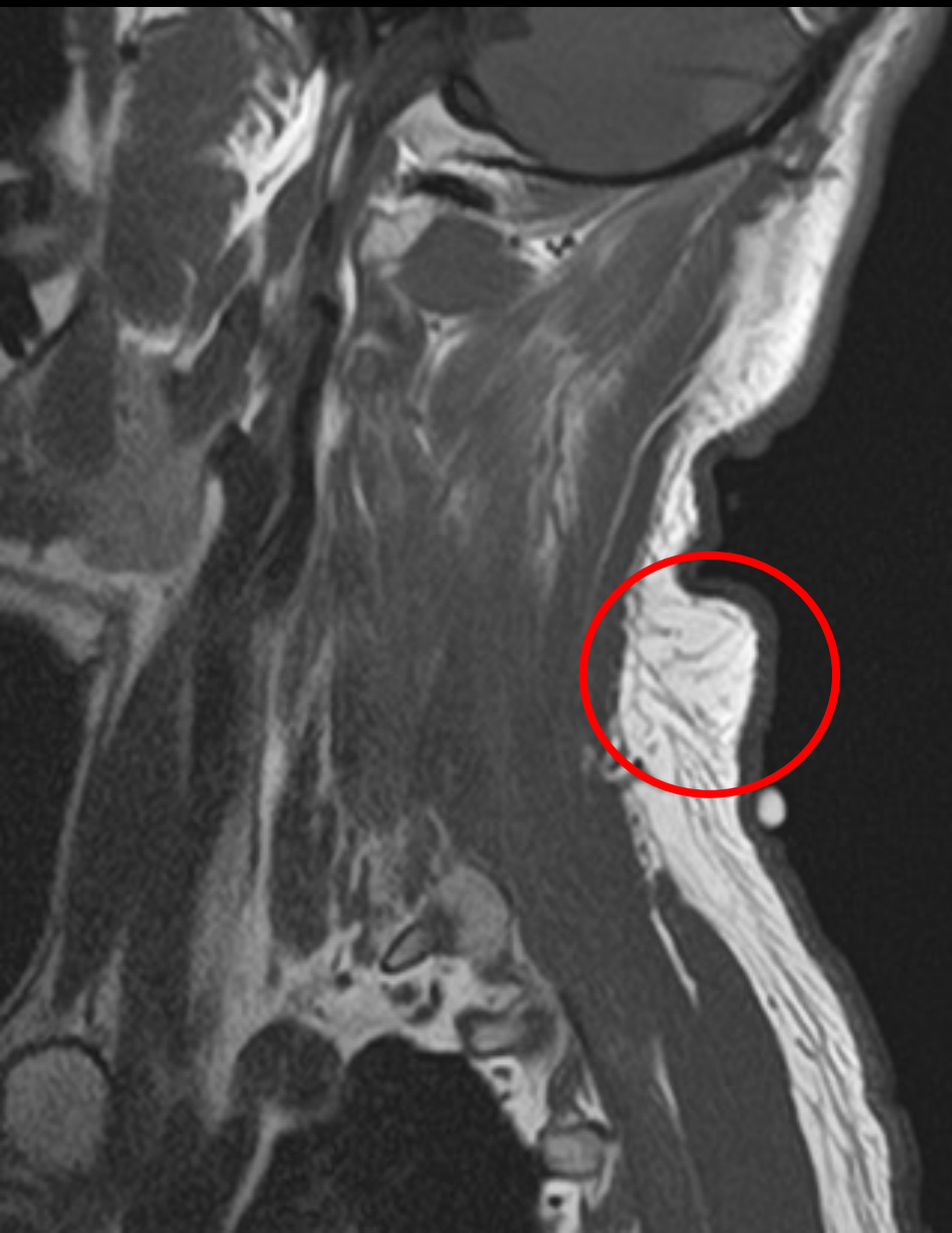


症例 1

後頸部軟部腫瘍

初発時他院MRI (X-1年Y月)

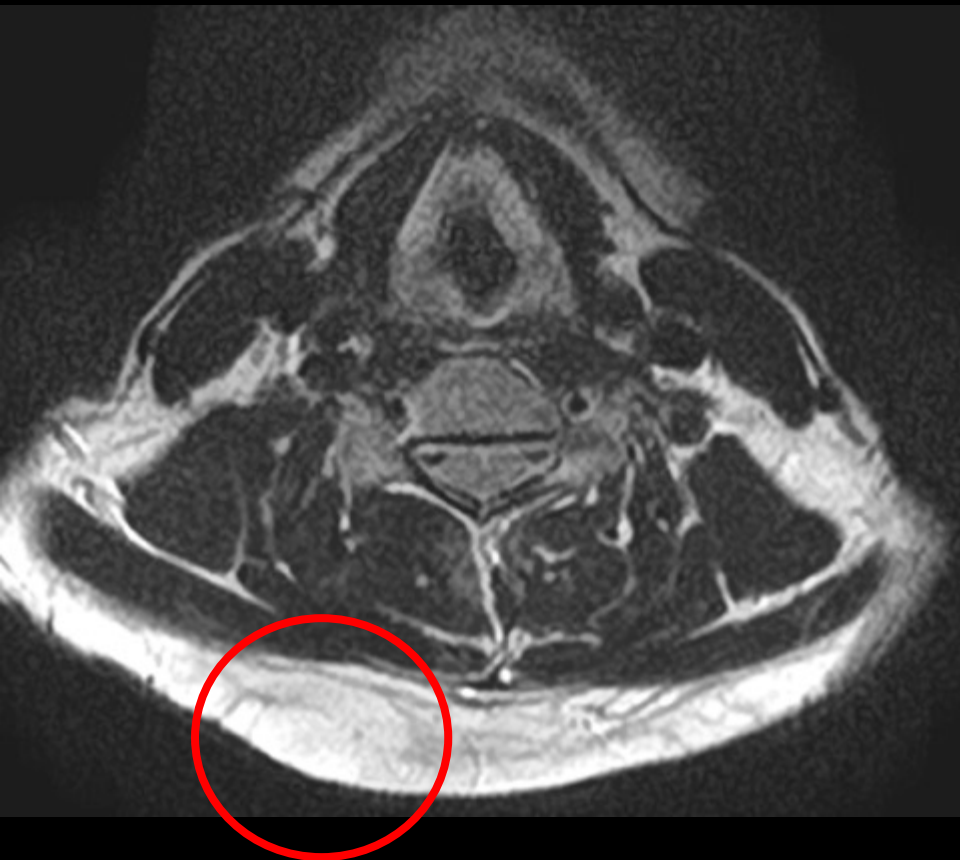
T1強調矢状断像



脂肪抑制T2強調矢状断像



T2強調横断像



T1強調横断像



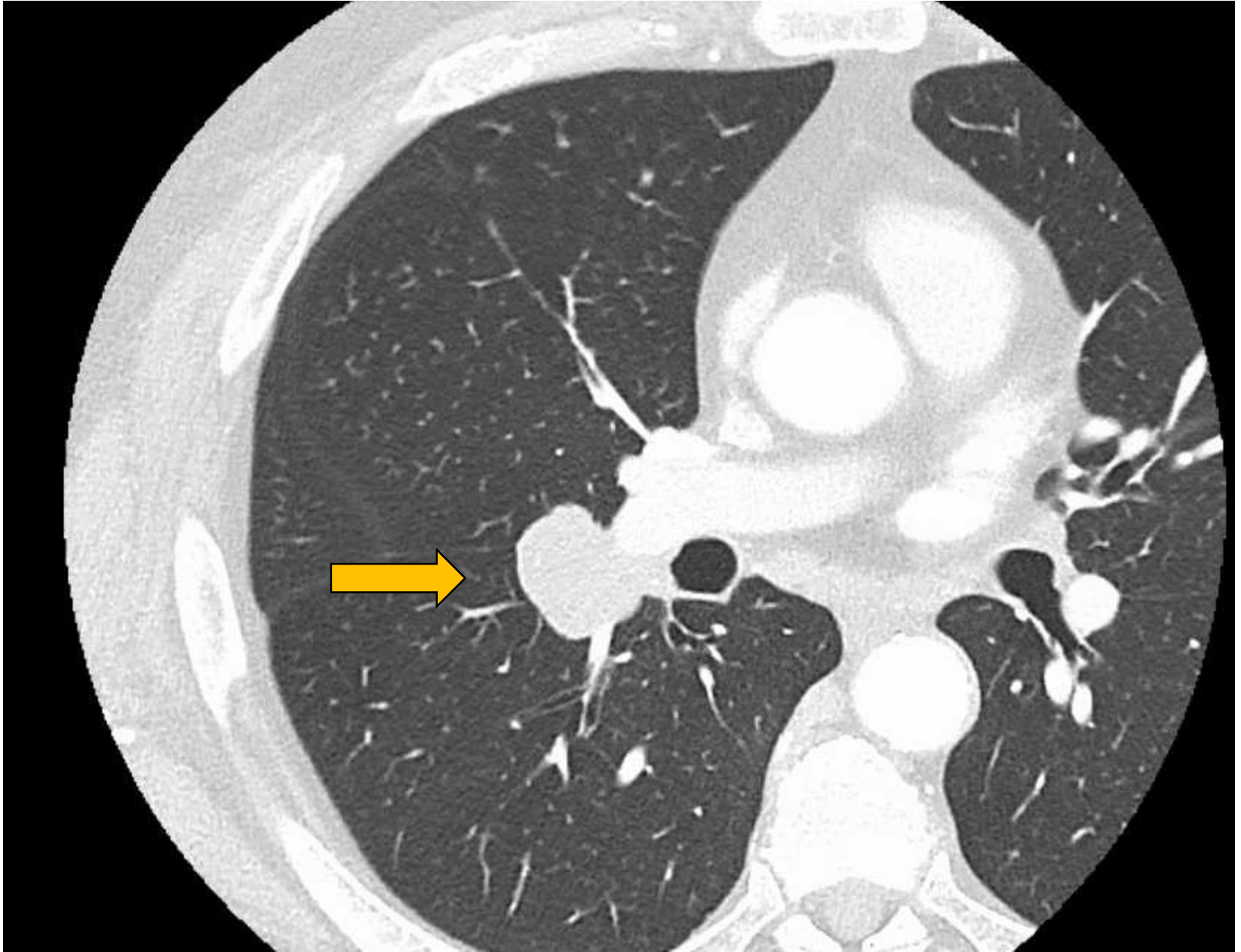
当院切除材料



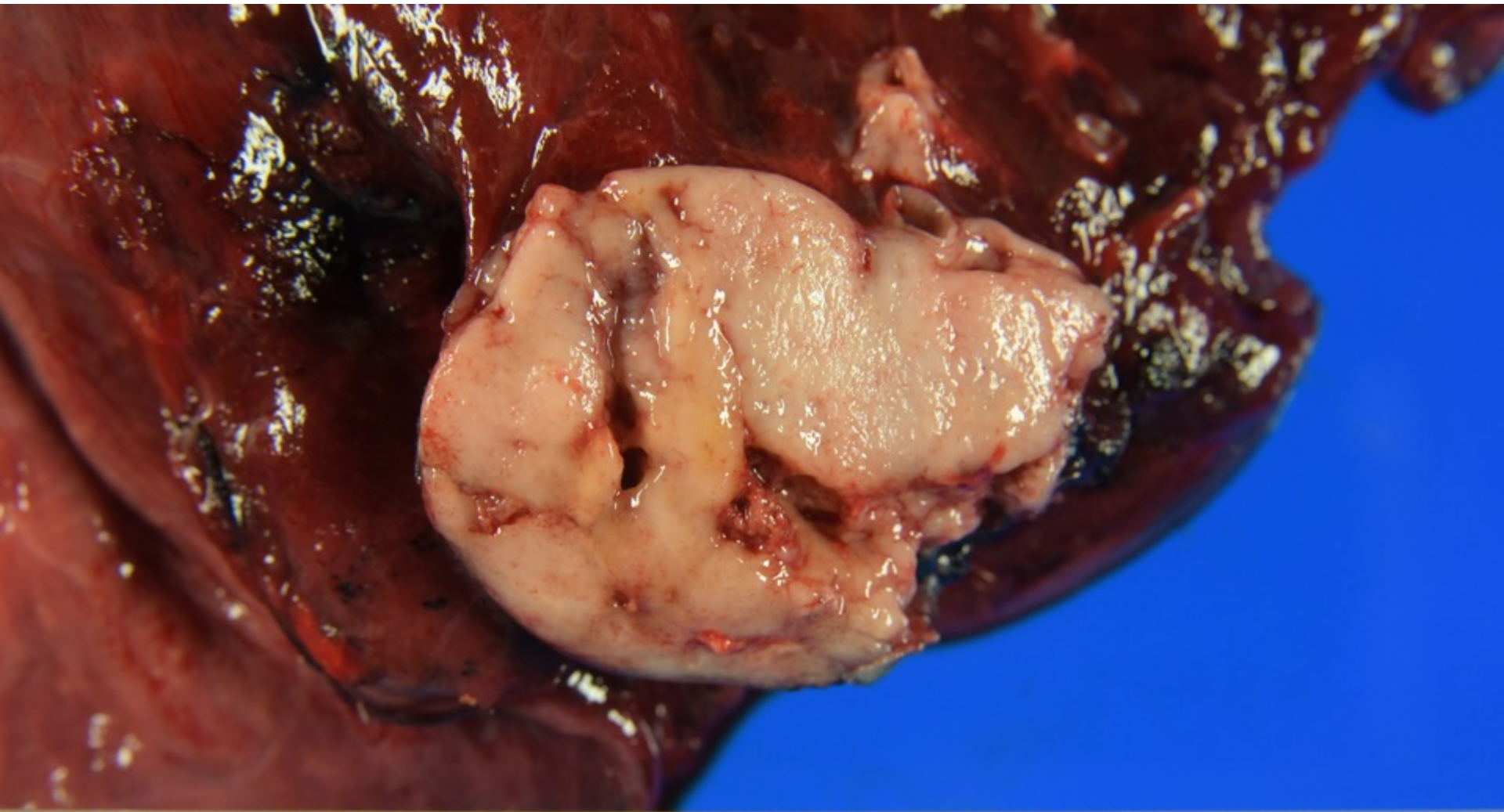
症例2

肺原発紡錘形細胞腫瘍

胸部CT：右肺肺門部 3.1cm, solid



右肺肺門部 右下葉切除検体



症例3

右脛骨腫瘍

Xp正面



Xp側面

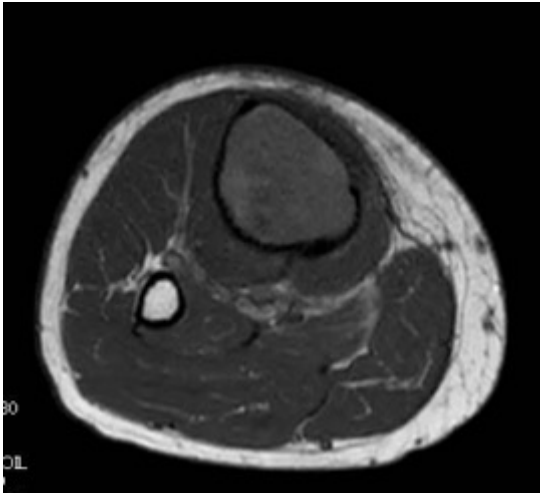


CT

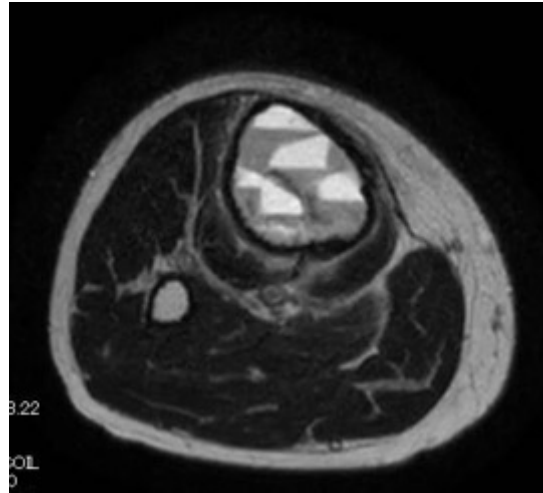


右脛骨近位骨幹端～骨幹に広がる骨透亮像/
溶骨性病変
骨は膨隆し皮質の菲薄化があり、CTでは辺縁
にわずかに骨硬化像がみられる

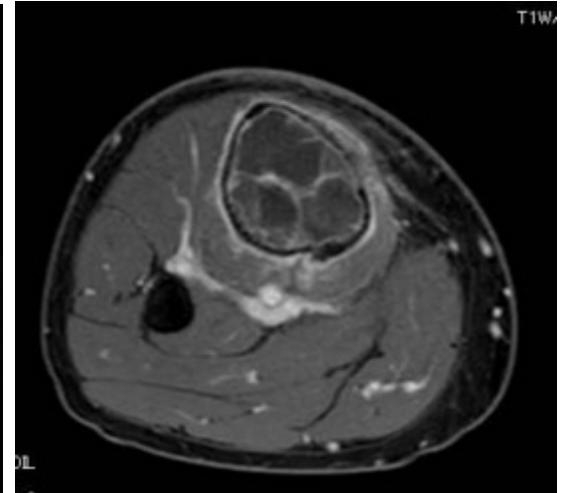
MRI



T1W



T2W



T1W/3D/FS/Gd

多房性嚢胞性腫瘤。内部に隔壁構造を認め、多彩な性状の液貯留あり、一部でfluid-fluid levelが見られる。薄い被膜様構造と隔壁がわずかに造影される。画像上は充実部なし。

手術検体 割面



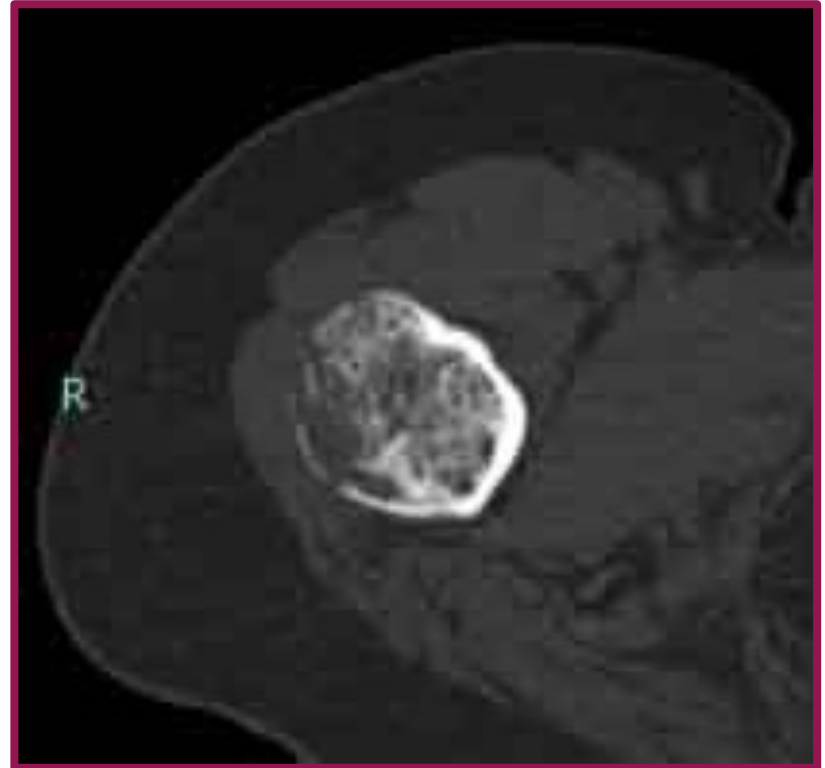
症例4

右大腿骨腫瘍

画像所見 単純X線写真

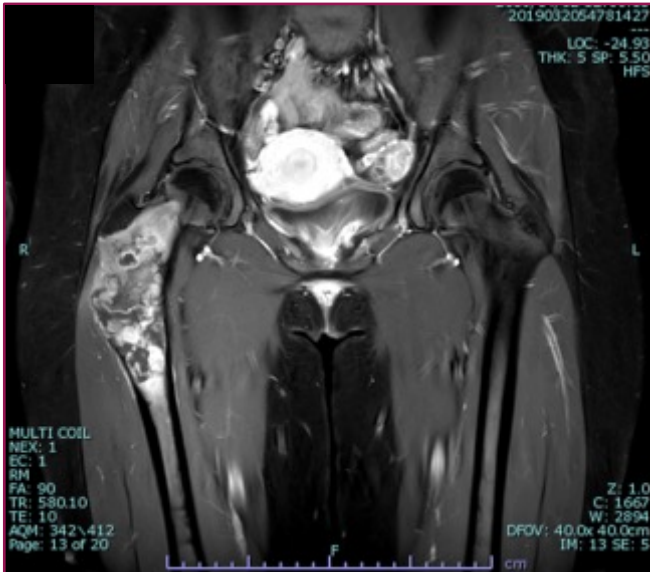
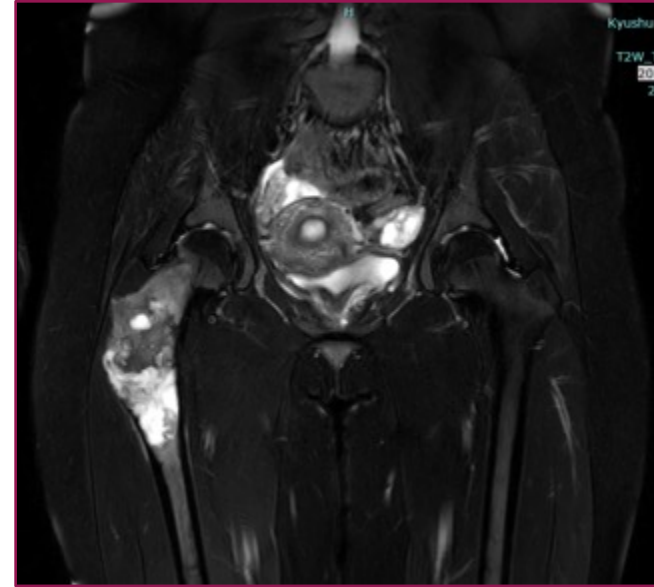


画像所見 CT



局所的な骨皮質陥凹あり
内部に透過性の亢進している領域と
低下している領域が混在

画像所見 MRI



T1

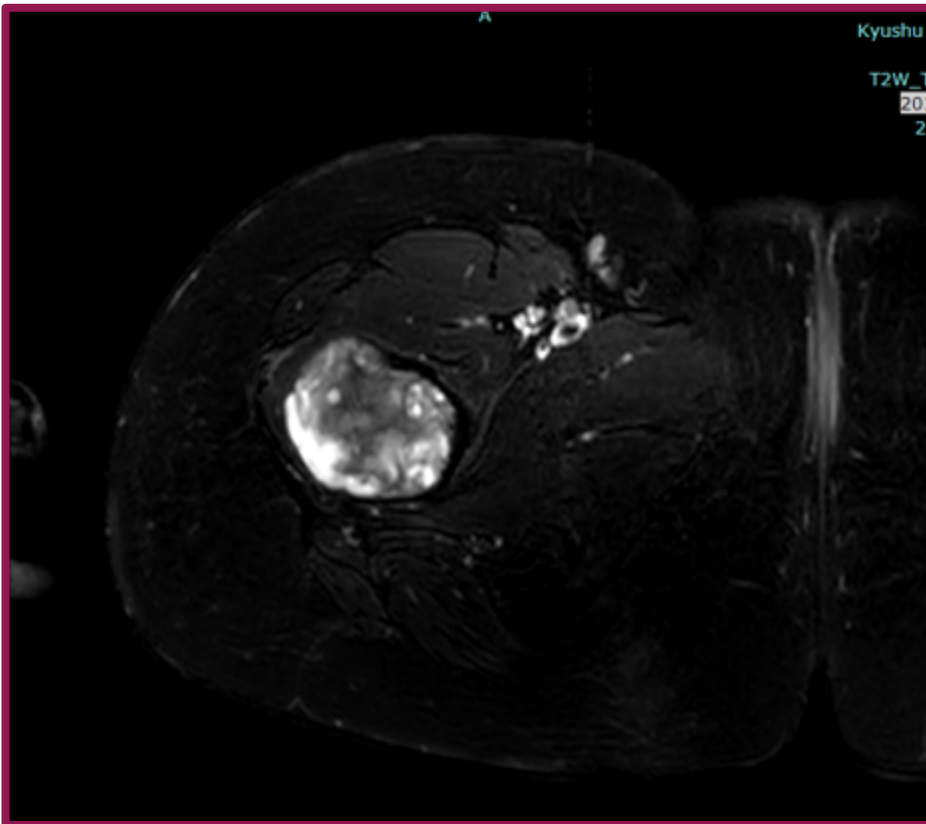
T2

fat suppression

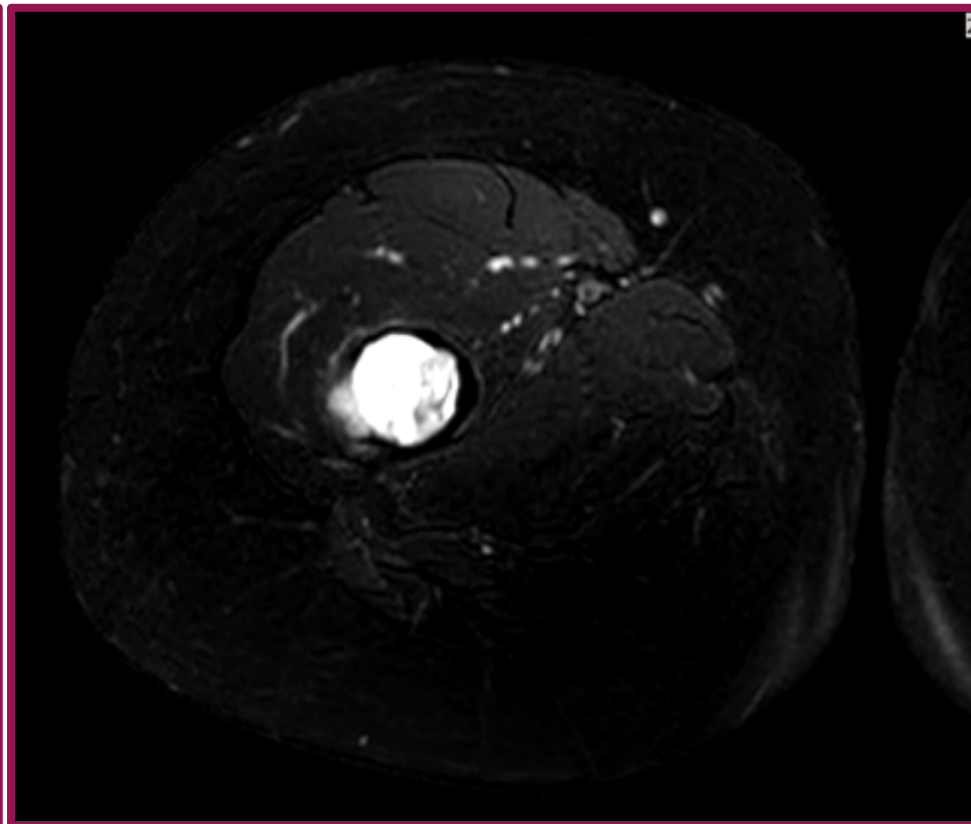
DIXON WATER

画像所見 MRI

T2 fat suppression (axial)

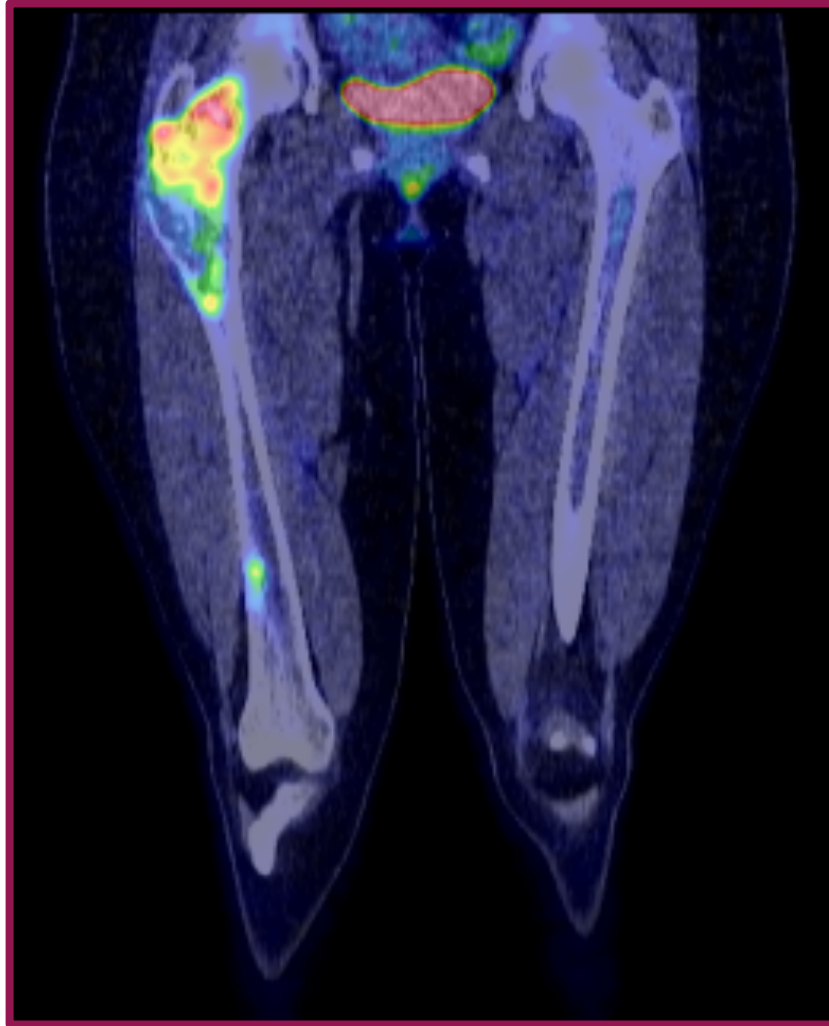


Proximal



Distal

画像所見 FDG-PET



SUVmax=6.2



肉眼所見

